

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語表現	
科目基礎情報							
科目番号	0003		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	生産システム工学専攻		対象学年		専1		
開設期	後期		週時間数		後期:4		
教科書/教材	①Winning Presentations 8 Types of Successful Presentation ①成美堂						
担当教員	岡田 美鈴						
到達目標							
基礎知識の定着と総合的英語運用能力向上を目標とします。また、テキストや副教材からTOEIC試験に必要な文法や語彙なども身につけます。 （１）基礎知識（文法や語彙）を身につけ、以下の英語運用能力（Reading, Listening, Presentation）の向上を目指す。 （２）効果的で印象的なプレゼンテーションを行うために必要な英語表現を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安 (優)	標準的な到達レベルの目安 (良)	標準的な到達レベルの目安 (可)	未到達レベルの目安(不可)			
評価項目1	英語プレゼンテーションで必要な表現を多様な文の中で活用し、さまざまな文を表現することができる。	英語プレゼンテーションで必要な表現を、適切な語句とともに文の中で活用することができる。	英語プレゼンテーションで必要な表現を発音し、書くことができる。	英語プレゼンテーションで必要な表現を発音し、書くことができない。			
評価項目2	基礎知識を習得し、プレゼンテーションで使用したり、TOEICの解答につなげることができる。	基礎知識を学習し、プレゼンテーションでその一部を使用したり、TOEICの解答につなげることができる。	基礎知識を練習し、プレゼンテーションでその一部を含めることができる。	基礎知識が身についておらず、プレゼンテーションで知識を使うことができない。			
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	基礎知識を定着を図り、総合的な英語運用能力のうち、Reading, Listening, Presentationについての能力向上を図ります。また、卒業後の企業や大学においても、TOEICスコアを必要とされることがあります。この授業をきっかけとして、TOEICにも目を向け、公開試験やIP試験を積極的に受験してほしいと思います。						
授業の進め方・方法	【授業】テストの範囲や進め方は初回に説明をするので、準備をして真剣に取り組みましょう。授業での活動を評価するので、出席に気をつけましょう。【評価】達成度評価（％）について、期末試験30％（TOEICを受講した場合はこのうち5％の成績をつける）、発表40％、課題30％とします。また、この科目は学修単位科目のため、事前・事後学習として、レポートを課します。						
注意点	必ずテキストと英和辞典、ノート（またはルーズリーフ）を持てきましょう。わからない単語はすぐに調べる。積極的な課題発表や発表準備の姿勢を評価します。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	導入		シラバス内容を理解する。授業の概要と学習方法を知る。プレゼンテーションの構造を理解する。		
		2週	Unit 1 : Presentation Structure / Unit 2 : Presentation Skills		プレゼンテーションの構造を理解し、プレゼンテーションのスキルについて学ぶ。		
		3週	Unit 3 : Preparing for Your Presentation / Unit 4 : How to Arrange a Presentation Setting		プレゼンテーションにおける情報収集と倫理観について学ぶ。また、環境の準備についても学ぶ。		
		4週	Presentation		発表。聞く側の立場の時は、良かった点や改善点を見つけ、自分の発表に活かしていく。		
		5週	Unit 5 : Listing		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		6週	Unit 6 : Classification		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		7週	Unit 7 : Process		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		8週	Unit 8 : Investigation Presentation		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
	4thQ	9週	Unit 9 : Giving Your Presentation / Presentation		発表。聞く側の立場の時は、良かった点や改善点を見つけ、自分の発表に活かしていく。		
		10週	Unit 10 : Persuasion		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		11週	Unit 11 : Problem and Solution		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		12週	Unit 12 : Cause and Effect		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		13週	Unit 13 : Comparison and Contrast		プレゼンテーションのタイプを学ぶ。		
		14週	14 : Review Unit : Giving Your Proposal Presentation		発表の準備をする。		
		15週	定期試験（Presentation）		発表。聞く側の立場の時は、良かった点や改善点を見つけ、自分の発表に活かしていく。		
		16週	答案返却・テストの反省（Presentation）		試験の解説		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題	合計
総合評価割合	30	40	0	0	0	30	100
基礎的能力	30	40	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0